

教育の未来と子どもたちの未来のために

宮城教育大学

大学案内 2022



MIYAGI UNIVERSITY OF EDUCATION

宮城教育大学の魅力

「学び続け、深化する教師」を養成します

POINT 1

東北唯一の教員養成単科大学として、
50年以上の伝統と実績があります

- 幼稚園、小学校、中学校（10教科）、高等学校（10教科）、特別支援学校（5領域）の教員免許の取得に対応しています。所定の単位を修得すれば、卒業までに複数の教員免許を取得することができます。
- 特別支援教育は、5領域（視覚障害、聴覚・言語障害、知的（発達）障害、肢体不自由、病弱）と発達障害を専門とするスタッフがそろっています。

POINT 2

「人間力」を備えた学校教員を育成しています

- 社会の急速な変化に対応できる「生涯学び続ける教員（イノベティブ・ティーチャー）」を養成するための充実したカリキュラムとスタッフを備えており、在学中のみならず、卒業後も学び続けるためのサポートを行っています。
- 学生と教員との距離が近く、少人数教育できめ細かな指導を受けることができます。多彩な専門分野の教員の指導を受けることで、コミュニケーション能力を身につけながら、学校教員を目指す学友たちとともに豊かな人間性を育み、成長していくことができます。

POINT 3

学校現場での体験を通して実践力が身につきます

- 学内での講義科目〔教養科目／教職専門科目／教科専門科目（演習・実験等を含む）〕のほか、学校現場での教育実習〔附属学校園（3年次）／協力校（4年次）〕および実習に関連づけられたキャリアステップアップ科目によって、理論と実践の往還を体験し、確かな実践力を身につけることができます。
- 学校現場での体験活動、インターンシップ、ボランティアに対する支援体制が充実しており、3年次からの教育実習に先駆けて、早いうちから学校現場での経験を積むことができます。

Contents

2. 宮城教育大学の魅力
3. 学長あいさつ
4. 教育方針
6. 学校教育教員養成課程

10. 初等教育専攻
12. 中等教育専攻
14. 芸術体育・生活系教育専攻
16. 特別支援教育専攻
18. 学部カリキュラム

20. Campus Life
22. Student Life
24. 海外留学
25. 卒業生からのメッセージ
26. 入試情報

27. 学費・奨学金・学生寮
28. キャリア形成支援・就職支援
29. 就職状況
30. 教職大学院
32. キャンパスマップ



青葉の森に抱かれた 教師を目指す学び舎

宮城教育大学は、自然豊かな青葉山にあり、四季を通じて美しい情景が眼前に広がる素晴らしい環境にあります。その美しい自然と共に、本学の歴史は半世紀を越え、東北における教育の広域拠点として、これまでに多くの教員を輩出してまいりました。

近年、少子化とグローバル化が進み、ICT（情報通信技術）が進歩発展を遂げる一方で、地方創成が一層重視されるようになっていきます。こうした時代の流れの中で、学校現場から大学の教員養成に求めるニーズも多様化しています。

本学は東北唯一の教員養成単科大学として、次の世代の学校をどうつくり、未来の子どもをどう

育てるか、実践力のある学校教員をどう養成するか、こうした課題に日々取り組んでまいりました。

そして、未曾有の大災害となった東日本大震災から10年という節目の年を迎えた中で、専門性や実践的な指導力を有すると共に、高い倫理観と使命感、情熱を持ちつつ、児童生徒のみならず、保護者・地域・同僚との関わりを大切にしながら、生涯にわたり学び続ける優れた資質・能力を持った人材を養成するため、令和4年4月から、本学は大幅な学部改組を行います。さらに、教員への強い志向性を持った入学者を確実に確保したいという思いから、新たな入学者選抜方法を導入します。

このように、従来の組織とカリキュラムをさらに発展させることによって、本学のモットーである「教育の未来と子どもたちの未来のために」を体現できる学校教員を養成するために、教育活動に一層の情熱を傾けていく所存です。

宮城教育大学は、教職員と学生が共に考え、共に学び、共に悩み、共に進み、共に創造する大学です。教員の魅力は無限大です。真の輝きを求めて、一緒に進んでまいりましょう。



国立大学法人
宮城教育大学長 村松 隆

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

宮城教育大学のすべての学生が、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる資質・能力を身につけて、学校現場で活躍することを目標として、以下に示す3つの科目区分を基盤とした教育課程を編成し、実施します。

1 専門基盤科目

専門基盤科目は、すべての学生が、幅広い視野を養い、教員としての基礎的な資質・能力を培うことを目的として授業科目を構成しています。

1 基礎科目

基礎科目は、教育職員免許法で履修が義務づけられている「日本国憲法」、「情報機器の操作」、「健康・運動系科目（体育）」および「外国語コミュニケーション」の4科目と、教員養成大学として学校現場で必須と捉えている「防災教育」に、「外国語科目」を加えた6科目を必修科目として設定しています。

2 教養科目

教養科目は、人間・社会・自然に関する知識を得て視野の拡大をはかるための「知る科目」、課題解決力・思考力・応用力・人間性等を磨くための「磨く科目」、教職への志向性・使命感・教育の基盤となる力を育むための「育む科目」の3つのカテゴリーから、それぞれ所定の単位数を履修することにより、学校教員の基盤となる教養や資質・能力を醸成します。

2 専門教育科目

専門教育科目は、各専攻で卒業要件として設定された教育職員免許状を取得するために必要となる授業科目として、次の4つのカテゴリーから、それぞれ所定の単位数を履修することにより、教育職員免許状の取得を目指します。また、生涯にわたり学び続ける教師としての資質を身につけるために「卒業研究」を必修科目として設定しています。

1 教育の基礎的理解に関する科目

教育の理念、教職の意義・役割、学校教育の社会的・制度的な知識、児童生徒の心身の発達および学習の過程、特別の支援を必要とする児童生徒に対する理解、学習指導要領を基準とした教育課程の意義および編成方法など、教育職員として理解しておくべき基礎的な内容を学修します。

2 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

道徳、総合的な学習の時間、特別活動、教育相談、進路指導などに関する理論や指導法について学修します。

3 キャリアステップアップ科目

「教育体験初年次演習Ⅰ・Ⅱ」「教育実践探究演習」「3年次教育実習」「4年次教育実習」「教職実践演習」など、4年間継続した観察・参加・実習という方法により教育実践に関わることによって、学校教育の実際を体験的・総合的に理解します。

4 教科及び教科の指導法に関する科目

教科及び教科の指導法に関して、各専攻で設定した授業科目を履修します。また、専攻・コースの特色を示す「コース専門科目」を履修することにより、学生の専門分野・得意分野を形成します。

3 専門拡充科目

専門性の更なる高度化、副免許や資格の取得などの科目群「パッケージ」を設定し、将来を見据えた明確な計画のもとで、学生が主体的・自覚的に履修します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

宮城教育大学は、教員養成に責任を負う大学として、専門性や実践的な指導力を有するとともに、高い倫理観と使命感、情熱を持ちつつ、児童生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしながら、生涯にわたり学び続ける優れた資質・能力を持った教員を養成します。

教育の未来と子どもたちの未来を担う教師となるための学修を重ね、4年間に、次の項目に示す資質・能力を身につけた者に対して卒業を認定し、「学士（学校教育学）」の学位（ディプロマ）を授与します。

- 1 学校教育や教職に関する専門的知識および技能を身につけている。
- 2 学習指導に関する理論および方法を活かしながら、教育実践を展開する基礎を身につけている。
- 3 幼児・児童・生徒に対する理解・尊重を基盤としながら、生徒指導に向けて協働しつつ適切に対応する姿勢を身につけている。
- 4 学校の構成員としての役割を理解し、教職員や保護者や地域等と連携・協働しながら、学校を運営していこうとする態度を身につけている。
- 5 教員としての倫理観と使命感、幅広い教養と知性を基にした適切な行動ができる。
- 6 学校教育における様々な課題を認識し探求心を持って主体的に学び続ける基盤ができている。
- 7 上記1～6のほか、専攻における学修に応じた資質・能力を身につけている。

初等教育専攻

発達段階に応じた指導力とともに、小学校の各教科等に関する知識・技能を身につけている。

中等教育専攻

専門の教科等に関する知識・技能を基盤として、生徒に適切に対応する学習指導力を身につけている。

**芸術体育・
生活系教育専攻**

芸術体育・生活系の教科等を中心としつつ、異校種または複数教科にわたる教科等に関する知識・技能を基盤として、生徒に適切に対応する学習指導力を身につけている。

特別支援教育専攻

学校における教育活動を通して、児童生徒が障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服できるよう、個性や障害の特性に応じた支援ができる指導力を身につけている。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 基本理念・目標

宮城教育大学は、幅広い視野と教養、高度の専門性、実践的な指導力を有するとともに、強い使命感と情熱、高い倫理観をそなえた教員を養成する教員養成大学です。将来、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等において、児童生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしながら、生涯にわたって学び続ける、優れた資質・能力を持つ教員の養成を使命としています。

2 求める学生像

- 教員となることに強い目的意識を持つ者
- 協調性と向上心を持ち、教員や人間として成長を目指す者
- 教員としての資質・能力を身につけるのに十分な基礎的な知識・技能を有する者
- 基礎的な知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者

3 入学者選抜の基本方針

宮城教育大学では、上記の基本理念・目標にふさわしい学生を受け入れるために、学校推薦型選抜、総合型選抜および一般選抜（前期日程、後期日程）を実施し、学力の3要素（①基礎的な知識および技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して、入学者を選抜します。

学校推薦型選抜

初等教育専攻および特別支援教育専攻において、学校長の推薦に基づいて出願する者に関し、出願時の調査書および「学校推薦型選抜レポート」により教員への志向性や基礎的な知識および技能を確認しつつ、「専攻別課題」により知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、「集団面接」および「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

総合型選抜

芸術体育・生活系教育専攻において、出願時の「総合型選抜レポート」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力を確認しつつ、「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、「実技（芸術・体育系教育コースのみ）」により各教科への志向性と技能、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。ただし、仙台市および宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者を対象とした地域定着枠での合格者については、大学入学共通テストは課しません。

一般選抜（前期日程）

初等教育専攻、中等教育専攻および特別支援教育専攻において、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「教育小論文」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力、各教科の学力試験によりそれぞれの分野を中心とした基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。

一般選抜（後期日程）

初等教育専攻において、出願時の「教員志望理由書」により教員への志向性を確認しつつ、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。

01

改組後の教育研究組織

宮城教育大学は、令和4年4月から教育学部を改組します。改組後も教員養成機能の広域拠点として、幼稚園、小学校、中学校（10教科）、高等学校（10教科）、特別支援学校（5領域）の教員を養成する体制を維持し、各地域における学校教育を担う教員の確保において中心的な役割を担うことを目指します。



令和4年4月からの改組では、今までの初等教育教員養成課程、中等教育教員養成課程及び特別支援教育教員養成課程の3課程から、学校教育教員養成課程の1課程に再編成し、従来からの教育体制を引き継ぎながら、初等教育専攻、中等教育専攻、芸術体育・生活系教育専攻、特別支援教育専攻の4専攻の体制とします。

初等教育専攻

すべての小学校教員にとって必要な資質・能力の育成を重視し、特定の教科や学問分野・領域に特化することなく、「幼年期教育創生コース」「未来づくり教育創生コース」「人文・社会系教育創生コース」「理数・自然系教育創生コース」という大くくりの4つのコースを設定しました。

入学試験では専攻全体で一括選抜し、2年次より、それぞれのコースに配属されます。

専攻共通科目や各コースでのコース共通科目を開講することにより、自分の得意分野を伸ばしてもらうとともに、他の専門分野・領域における相互の学び合いを重視した学生指導を実施します。

詳細は10ページへ

中等教育専攻

中学校（および高等学校）の教員を養成する専攻です。多様な専門分野・領域を学ぶ学生たちがお互いに学び合い、教師としての広がりや奥行きを身につけるという「教員養成大学ならではの学び」を実現するために、特定の分野・領域の学問を専門的に学ぶ専攻とはせず、「言語・社会系教育コース」「理数系教育コース」という2つの大くくりのコース設定としました。

教育課程全般について総合的に俯瞰できる力の育成も視野に入れつつ、卒業要件となる教科の免許状に加えて、他教科や他校種の免許状についても取得しやすくなるように教育課程を編成しました。

詳細は12ページへ

芸術体育・生活系教育専攻

「音楽」・「美術（図画工作）」・「保健体育」・「技術」・「家庭」という芸術体育・生活系の教科に関して、初等教育教員の養成と中等教育教員の養成とを統合した専攻です。

宮城県をはじめとした東北地方全体における教員採用状況に対処していくために「小中履修型」と「中等連携履修型」を設けることにより、複数の免許状を取得することを基本としたカリキュラムになっています。「小中履修型」では、中学校における芸術体育・生活系の教科の免許状の取得に加えて、小学校教諭の免許状も併せて取得します。また「中等連携履修型」では、中学校における芸術体育・生活系の教科の免許状の取得に加えて、中学校における他教科の免許状（国語、英語、数学のいずれか1つ）も併せて取得するカリキュラムになっています。

詳細は14ページへ

特別支援教育専攻

近年、学校教育現場において需要の高まってきている、特別な配慮を要する児童生徒への指導に対応できる教員を養成する専攻です。特別支援教育のエキスパートとして特別支援学校に勤務して活躍する教員のほか、一般の学校において特別支援教育の指導的な役割を担う教員を養成します。

4つのコースに分かれて、それぞれの障害種に応じた専門的な知見及びそれを実際の教育活動に結び付けていくことのできる、実践的指導力を有する教員を養成します。また、それぞれのコースにおいて「小履修型」と「中履修型」を設けることによって、特別支援学校の小学部、中学部、高等部における教員養成を網羅することを目指しています。

詳細は16ページへ

02

総合型選抜 45名

芸術体育・生活系教育専攻のみで実施します。

中学校の音楽、美術、保健体育、技術、家庭のいずれかの教員免許に加え、小学校または中学校の他の教科(国語、英語、数学のいずれか1つ)の免許を取得することを卒業要件とします。

募集単位	地域定着枠 8名	一般枠 37名
出願資格	高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.5以上の卒業見込みの者及び卒業した者(既卒者)とします。	
出願要件	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員になろうとする強い意志を持つ者であること ② 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること ③ 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること ④ 卒業後は、仙台市及び宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者であること 	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員になろうとする強い意志を持つ者であること ② 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること ③ 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること ④ 令和4年度の大学入学共通テストを受験する者であること
選抜方法	芸術体育・生活系教育専攻の総合型選抜においては、各コースとも教科単位で実施しますので、出願時に受験する教科を指定して出願書類を提出することになります。 入学者選抜は、第1次選考、第2次選考を実施します。 第1次選考は、志願者が多い場合に実施し、出願書類により審査します。 第1次選考で合格した者に、第2次選考を行います。第2次選考は各コース以下のとおりです。 ○芸術・体育系教育コース 個人面接、実技 ○生活系教育コース 個人面接 第2次選考の個人面接は、受験者が事前に準備した資料を基にプレゼンテーション等を行い、個人面接を実施します。 ※〈一般枠〉選抜においては、第2次選考で合格した者には、大学入学共通テストを課します	
合否判定の方法	第2次選考での合格をもって最終的な合格 とします。 地域定着枠で志願した者が不合格だった場合、一般枠での合否判定に含めて、再度合否判定を行います。	第2次選考の合格者には、大学入学共通テストを課し、 450点以上であれば正式に合格 とします。 450点未満であれば不合格となります。

※総合型選抜においては、コース内の教科単位で選考を実施します

03

学校推薦型選抜 56名

初等教育専攻、特別支援教育専攻で実施します。

募集単位	宮城県内定着枠 10名	一般枠 46名
推薦要件	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員になろうとする強い意志を持つ者であること ② 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が4.0以上の卒業見込みの者であること ③ 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること ④ 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること ⑤ 卒業後は、宮城県内の特定の地域[※]において教職に就くことを強く希望する者であること <p>※他県の高校に在学中であるが、本学を卒業した後、宮城県内の特定の地域で小学校教員として就職することを強く希望する場合も対象となります</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員になろうとする強い意志を持つ者であること ② 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が4.0以上の卒業見込みの者であること ③ 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること ④ 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること
選抜方法	初等教育専攻のみ で募集します。 一般枠選抜同様、専攻別課題、集団面接、個人面接を課します。 専攻別課題では、課題の理解力、内容展開力、思考力、文章表現力を評価します。 集団面接では、課題の理解力、内容展開力、思考力、協調性を評価します。 個人面接では、 宮城県内の特定の地域[※]で小学校教員になろうとする意志 、質問の理解力、自己表現力、具体性、適性を評価します。出願時に提出する学校推薦型選抜レポートを参考資料として利用します。	初等教育専攻、特別支援教育専攻で実施します。 専攻別課題、集団面接、個人面接を課します。 専攻別課題では、課題の理解力、内容展開力、思考力、文章表現力を評価します。 集団面接では、課題の理解力、内容展開力、思考力、協調性を評価します。 個人面接では、教員になろうとする意志、質問の理解力、自己表現力、具体性、適性を評価します。出願時に提出する学校推薦型選抜レポートを参考資料として利用します。

※特定の地域・・・大崎市、栗原市、加美町、色麻町、涌谷町、美里町、石巻市、登米市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町

04

一般選抜 244名

前期日程
203名

初等教育専攻、中等教育専攻、特別支援教育専攻で実施します。大学入学共通テストを課し、個別学力検査等の試験科目として、「国語」及び「教育小論文」を全員に課し、併せて、文系型の受験生には「英語」を、理系型の受験生には「数学」を課します。「教育小論文」は、教育を論ずることで、思考力・判断力・表現力を測り、教育養成大学で学ぶ上で必要な教員志向性を評価します。

※中等教育専攻においてはコース内の教科単位で選考を実施します

後期日程
41名

初等教育専攻のみで実施します。大学入学共通テストを課し、個別学力検査等の試験科目として「個人面接」を課します。「個人面接」では、出願書類として提出する「教員志望理由書」と合わせ、教員志向性を確認するとともに、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

05

まとめ

令和4年度入試（令和3年度実施）の入試区分ごとの募集人員、選考方法は以下のとおりです。

学校教育教員養成課程(345名)

専攻	コース等	総合型選抜 45名		学校推薦型選抜 56名		一般選抜 244名		
		地域定着枠 8名	一般枠 37名	宮城県内 定着枠 10名	一般枠 46名	前期日程 203名	後期日程 41名	
初等教育 専攻 210名	幼年期教育創生コース			10名 専攻別課題 集団面接 個人面接 学校推薦型 選抜レポート	38名	【文系型】 85名 大学入学 共通テスト 教育小論文 国語 英語	【理系型】 36名 大学入学 共通テスト 教育小論文 国語 数学	【文系型】 【理系型】 大学入学 共通テスト 教員志望 理由書 個人面接
	未来づくり教育創生コース							
	人文・社会系教育創生コース							
	理数・自然系教育創生コース							
						※いずれかを選択		
中等教育 専攻 60名	言語・社会系教育コース 国語9名 社会8名 英語8名					【文系型】 大学入学共通テスト 教育小論文 国語 英語		
	理数系教育コース 数学18名 理科17名					【理系型】 大学入学共通テスト 教育小論文 国語 数学		
芸術体育・ 生活系 教育専攻 45名 ()は、 一般枠の目安	芸術・体育系教育コース 音楽(7名) 美術(5名) 保健体育(11名)	地域定着枠 8名	個人面接 実技 総合型 選抜レポート	一般枠 37名	個人面接 実技 総合型 選抜レポート 大学入学 共通テスト			
	生活系教育コース 技術(9名) 家庭科(5名)		個人面接 総合型 選抜レポート			個人面接 総合型 選抜レポート 大学入学 共通テスト		
特別支援 教育専攻 30名	視覚障害教育コース			8名 専攻別課題 集団面接 個人面接 学校推薦型 選抜レポート		【文系型】 11名 大学入学 共通テスト 教育小論文 国語 英語	【理系型】 11名 大学入学 共通テスト 教育小論文 国語 数学	※いずれかを選択
	聴覚・言語障害教育コース							
	発達障害教育コース							
	健康・運動障害教育コース							

注)変更する場合がありますので7月に公表する「入学者選抜要項」を必ず確認してください。



初等教育 専攻

確かな学力と
実践的指導力を備えた、
個性あふれる
幼稚園教諭・小学校教員の
育成を目指します

オールラウンドな力と子供の成長を見守る目

就学前教育や初等教育にたずさわる教員には、オールラウンドな知識に加え、幅広い年齢にわたる子どもたちの発達過程に応じた子ども理解・適切な指導力が必要です。しかも、子どもたち自身だけでなく、子どもたちを取り巻く環境は常に変化していきますので、教員にはそれに対応するために必要な柔軟性やコミュニケーション能力、豊かな人間性が求められます。初等教育専攻では、教員に求められる基盤的な資質・能力を身につける「専門基盤科目」、教職など教育の基礎的理解に関する科目や教育実習および関連諸科目からなる「専門教育科目」など、全専攻に共通した授業科目を通じて、確かな知識・実践的指導力・コミュニケーション能力を身につけた、人間性豊かな教員の養成を目指しています。

教科横断的な4コースから形成される総合的な学び

全専攻に共通する授業科目の履修をベースとしながら、それに加えて「小学校(幼稚園)における各教科(領域)等の教育法」や「小学校(幼稚園)の教科(領域)等に関する専門科目」を履修します。これらの授業科目で卒業要件単位の約8割を占めますが、さらに所属コースでの「コース専門科目」等を履修し、得意分野を伸ばして個性を磨きます。

取得可能免許

コース	卒業の要件を満たせば取得できる免許状	卒業要件を満たし、更に所定の単位を修得すれば取得できる免許状※
幼年期教育創生コース	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幼稚園1種 ■ 小学校1種 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種(2種) ■ 高等学校1種 ■ 特別支援学校1種(2種)
未来づくり教育創生コース	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校1種 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幼稚園1種(2種) ■ 中学校1種(2種) ■ 高等学校1種 ■ 特別支援学校1種(2種)
人文・社会系教育創生コース		
理数・自然系教育創生コース		

※修得しなければならない単位数は、所属するコースや取得を希望する免許状の教科によって異なります。
※希望する免許状の種類によっては時間割の都合などで取得できない場合があります。

幼年期教育創生コース

このコースのみ、小学校（1種）の教員免許状に加えて、幼稚園（1種）の教員免許状の取得が卒業要件となっています。子どもの発達と教育に関する広い視野と高い専門性を身につけた、実践力のある幼稚園教諭や、就学前教育との接続・連携についての理解と指導力のある小学校教員を養成します。



未来づくり教育創生コース

教育学や教育心理学の研究成果をベースに、子どもの発達と適切な指導法や学力・コンピテンシーについての学びを深めるほか、地域社会と学校とのかかわり等の教育課題を踏まえつつ、未来を見据えた教育の構想づくりや、多文化共生社会の実現に向けた取り組みなどについての学びを通して、現代的な学校教育課題について複合的・多角的に考察できる小学校教員を養成します。



人文・社会系教育創生コース

言語活動の充実と共生社会の実現を目指して、ことばについての知識と理解を深めるほか、コミュニケーション能力を向上させ、さらに現代社会に関する多面的な知識と理解を身につけることを通して、国語・英語・社会科等を得意とする実践的指導力のある小学校教員を養成します。



理数・自然系教育創生コース

数理・自然科学の各専門分野について一定の基礎知識を身につけた上で、自分自身の関心ある分野についての学びを深めることで、自然科学を学ぶことの意義や楽しさを授業や実験を通じて子どもたちにしっかり伝えることができ、算数・理科等を得意とする実践的指導力のある小学校教員を養成します。



・・・在学生 Voice・・・

私は小学校教員を志望していたため本学を受験しました。

2年次での介護等体験では、特別支援学校で子どもたちと過ごし、教育に携わることの楽しさややりがいを感じました。また、1年次から本学の附属学校で見学をする機会があるため、教育現場で活躍されている先生方を間近で見ることができます。私は実習やボランティア等、子どもと関わることを通して、より一層教員への志が高まりました。みなさんも一緒に宮教で学んでみませんか？



初等教育教員養成課程
教育学コース／3年

佐竹 歩さん

宮城県宮城野高等学校卒業



中等教育 専攻

子どもから大人へと
変容し始める生徒たちに
適切に対応することのできる、
確かな専門的学力と
実践的指導力のある教員の
養成を目指しています

担当教科に関する深い専門性と実践力/ 適切な生徒指導ができる指導力と豊かな人間性

中学校・高等学校教員には、担当教科に関する専門的な知識と、それを生徒たちにしっかり伝えることのできる実践力が必要です。また、子どもから大人へと変容し始める生徒たちに適切に対応する指導力と、それを支える豊かな人間性が求められます。本専攻は、全専攻に共通する授業科目の履修をベースとして、「言語・社会系教育コース」と「理数系教育コース」の2つのコースでの「教科の専門的事項に関する科目」等を通じて、理論に裏打ちされた専門的な学力と実践的指導力とのバランスのとれた、指導力ある教員の育成を目指しています。

取得可能免許

コース・教科		卒業の要件を満たせば取得できる免許状		卒業要件を満たし、更に所定の単位を 修得すれば取得できる免許状 ※2
言語・社会系 教育コース	国語	■ 中学校1種(国語)	■ 高等学校1種(国語)	■ 幼稚園1種(2種) ■ 小学校1種(2種) ■ 中学校(他教科)1種(2種) ■ 高等学校(他教科)1種 ■ 特別支援学校1種(2種)
	社会	■ 中学校1種(社会) ※1		
	英語	■ 中学校1種(英語)	■ 高等学校1種(英語)	
理数系 教育コース	数学	■ 中学校1種(数学)	■ 高等学校1種(数学)	
	理科	■ 中学校1種(理科)	■ 高等学校1種(理科)	

※1 社会における高等学校1種(地理歴史)又は(公民)は、卒業要件に加え一定の単位を積み上げる事で可能です。

※2 修得しなければならない単位数は、所属するコースや取得を希望する免許状の教科によって異なります。

また、希望する免許状の種類によっては時間割の都合などで取得できない場合があります。

言語・社会系教育コース

国語

言語活動を支える、広くかつ深い知識と実践力を備えた
国語教員を養成する

中学校・高等学校において「国語」を教えるための基礎となる国語学・国文学・漢文学などの各分野及び国語科教育の専門科目の学びを通して、高い資質と確かな指導力を備えた国語教員を養成しています。



社会

現実社会と向き合いながら確かな指導力を持った
社会科教員を養成する

地理学、歴史学、法律学、政治学、社会学、経済学、哲学、倫理学の基本的な考え方を学ぶ「概論」のほか、社会科教育の理解と指導方法を学ぶ社会科教育学の科目、個別の専門分野・テーマを掘り下げる各分野の「講義」と「演習」での学びを通して、指導力ある社会科教員を養成しています。



英語

グローバル社会の進展に対応し、知識・技能だけでなく
実践力のある英語教員を養成する

英語教育学・英語学・英語文学・英語コミュニケーション・異文化理解という、相互に関連した領域の学びを通して、実践力のある教員を養成しています。授業のほかに英語圏への短期／長期の留学をサポートするなど、英語による実践的なコミュニケーション能力と、学校教員としての指導力を身につけることができます。



理数系教育コース

数学

広い視野と優れた能力をもった、実力ある数学教員を養成する

中学校・高等学校において数学を教えるための基礎となる、数学（代数学・幾何学・解析学など）および数学教育の専門科目を学ぶことによって、高い資質・能力と確かな指導力を備えた数学教員を養成しています。



理科

自然科学についての専門的な知識と、
確かな指導力を持つ理科教員を養成する

理科の教育内容の柱である物理・化学・生物・地学の4分野を網羅して自然科学について広くかつ深く理解しながら、理科の指導法や教材作成などを実践的に学ぶことを通して、中学校・高等学校の教員として確かな指導力を持つ理科教員を養成しています。



... 在学生 Voice ...

宮城教育大学の大きな魅力は、自分が専門としたい学びを追究しながら、教員としての確かな力を身につけられる点です。先生方は学生と真剣に向き合ってくださいするため、充実した学びを得ることができます。また、私は1年生の間に母校で1週間教育体験活動を行いました。入学してから半年も経っていない中で、教師としてのビジョンを見つめ直す大きな契機になりました。残りの大学生活を通して自分がどう変わっていくのか、今からとても楽しみです。



中等教育教員養成課程
国語教育専攻 / 3年

川上 優理子さん

宮城県仙台第一高等学校卒業



芸術体育・生活系教育専攻

実技・技能系教科に関する深い知識と専門的スキル・技術とを兼ね備えた、指導力ある教員の養成を目指しています

教科に関する深い知識と専門的スキル・技術、豊かな教養に支えられた創造性

本専攻では、「音楽」・「美術」・「保健体育」・「技術」・「家庭」の中学校（1種）の教員免許状のほかに、小学校（1種）の教員免許状または「国語」「英語」「数学」のいずれか1つの中学校（1種）の教員免許状の取得が卒業要件となっています。中学校・高等学校での実技・技能系教科の教員としてだけでなく、実技・技能系教科の得意な小学校教員を養成します。本専攻では、全専攻に共通する授業科目の履修をベースとして、「芸術・体育系教育コース」および「生活系教育コース」の2つのコースで、小学校または中学校の各教科の「教科の専門的事項に関する科目」を通じて、理論に裏打ちされた専門的な学力と実践的指導力とのバランスのとれた、指導力ある教員の育成を目指しています。

取得可能免許

コース・教科		卒業の要件を満たせば取得できる免許状		卒業要件を満たし、更に所定の単位を修得すれば取得できる免許状※
芸術・体育系教育コース	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種（音楽） ■ 高等学校1種（音楽） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校1種 または 中学校1種（国語、英語、数学のいずれか1つ） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幼稚園1種（2種） ■ 小学校1種（2種） ■ 中学校（他教科）1種（2種） ■ 高等学校（他教科）1種 ■ 特別支援学校1種（2種）
	美術	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種（美術） ■ 高等学校1種（美術） 		
	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種（保健体育） ■ 高等学校1種（保健体育） 		
生活系教育コース	技術	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種（技術） 		
	家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種（家庭） ■ 高等学校1種（家庭） 		

※修得しなければならない単位数は、所属するコースや取得を希望する免許状の教科によって異なります。
 ※希望する免許状の種類によっては時間割の都合などで取得できない場合があります。

芸術・体育系教育コース

音楽

専門的技能と知識を身につけた音楽教員を養成

音楽に関する実技や理論および音楽全般にわたる知識の修得に加え、音楽教育についての実践的な学びを通じて、音楽を通して豊かな感性と創造力を育成できるような、深い教養を身につけた音楽教員を養成します。



美術

美術に関する深い知識と技能を併せ持った教員を養成

美術や図画工作は、表現活動を通して自己の感性を磨き、豊かな創造性を備えた人材を育てるための重要な教科です。美術理論や美術史のほか、絵画・彫塑・デザイン・工芸などの科目を通じて、専門的知識と技能を身につけ、指導力のある教員を養成します。



保健体育

理論と実践の学びを通して、力量のある保健体育教員を養成

保健や体育・スポーツに関する基礎科学と実技を幅広く学び、具体的な技術や指導法を身につけることで、体育・健康に関する充実した指導によって豊かな心と健やかな体を育成することのできる、保健体育教員としての力量を育みます。



生活系教育コース

技術

「つくることで学ぶ」を実践できる技術科教員を目指して

木材加工や金属加工、電気技術、機械技術、情報技術、生物育成に関する基本的な知識と技術を身につけ、さらにそれらを応用し統合する技術力と実践力を磨くことによって、知識と専門的技術を兼ね備えた教員を養成します。



家庭科

衣・食・住・保育の観点から家庭生活を科学する

衣・食・住など日常生活を構成する多様な要素（モノや技術など）を科学的な視点から分析・考察し、生活をより豊かで興行のあるものにするように研究を深めつつ、実験・実習を通して実技に強い家庭科教員を養成します。



・・・在学生 Voice・・・

私の所属している家庭科教育専攻では、「家庭科は生きることを学ぶ」ことをテーマに、採寸から仕上げまで全て自分で行って服を作成したり、実験によって自分の食べている食品の食品成分を調べたりと衣食住に直結することを専門的に学べます。

また、4年生から始まる研究室での卒業研究では、生活の中で生じた疑問について自然科学の面から客観的に考察するような研究ができます。このように、教師になるための勉強だけではなく自身の専攻に関する深い学びも得られるため、この大学に入学してますます勉強することが好きになりました。各コースや専攻の人数が少ないので、みんなでディスカッションしながら授業を進めていくのはとても楽しいです。



中等教育教員養成課程
家庭科教育専攻 / 3年

福島 朋実さん

宮城県仙台第三高等学校卒業



特別支援 教育専攻

障害のある
様々な子どもたちに
的確に応えることのできる
教員の育成を目指しています

障害のある子どもの可能性を引き出そう

本専攻では、特別支援学校(1種)の教員免許状のほかに、基礎免許として小学校(1種)の教員免許状または中学校(1種)の教員免許状(1科目選択)の取得が卒業要件となっています。視覚障害教育コース、聴覚・言語障害教育コース、発達障害教育コース、健康・運動障害教育コースの4コースの下、障害のある様々な児童・生徒に的確に応えることができ、一人一人と向き合っ、その可能性を引き出せる教員の育成を目指しています。特別支援教育のエキスパートとして特別支援学校に勤務して活躍する教員のほか、一般の学校において特別支援教育の指導的な役割を担う教員を養成します。

教育現場では特別支援教育の充実が重要な課題となっており、本学は障害のある子どもたちの多様なニーズに応えられる教員の養成に力を入れています。本専攻には、特別支援教育の対象となる全ての障害種別に対応するスタッフが揃い、卒業要件となる単位を超え、さらに他領域の単位を修得することで、5つある特別支援教育領域全ての特別支援学校教諭免許状の取得が可能、全国でも有数のカリキュラムを備えています。以下の所属コースにおいて、特別支援教育全般について広く学びつつ、各コースの専門性を深めることができます。

取得可能免許

コース	卒業の要件を満たせば取得できる免許状	卒業要件を満たし、更に所定の単位を修得すれば取得できる免許状 ※2
視覚障害教育コース	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別支援学校1種 (コースに応じて領域※1が指定される) ■ 小学校1種または中学校1種 (1教科) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別支援学校1種 (指定以外の領域) ■ 幼稚園1種 (2種) ■ 小学校1種 (2種) ■ 中学校1種 (2種) ■ 高等学校1種
聴覚・言語障害教育コース		
発達障害教育コース		
健康・運動障害教育コース		

※1 学校教育法第72条に規定する視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者(身体虚弱者を含む)に関するいずれかの教育領域のこと。

※2 修得しなければならない単位数は、所属するコースや取得を希望する免許状の教科によって異なります。

また、希望する免許状の種類によっては時間割の都合などで取得できない場合があります。

- 特別支援学校教諭免許状取得には基礎免許として小学校教諭1種免許状又は中学校教諭1種免許状(最低1教科)が必要です。
- 中学校教諭1種免許状の要件を満たし、さらに所定の単位を修得すれば、高等学校教諭1種免許状も取得できます。
- 特別支援教育に関する科目について所定の単位をさらに修得することで、特別支援学校教諭1種免許状において指定される全ての領域の免許状を取得することができます。

視覚障害教育コース

視覚障害教育は、点字の読み書きや白杖歩行の指導、網膜像を拡大する支援機器についての知識を身につけるだけではなく、一人一人の見え方や育ちに寄り添い、個別的な教育的ニーズを踏まえながら、よりよいサポートのあり方を考えたり就学環境を整えたりする必要があります。視覚障害教育コースは、視覚障害の教育的支援の観点から、実践的な理論・技能を包括的に学ぶコースです。また、視覚障害教育の専門家を育てる北海道・東北地区唯一の高等教育研究機関でもあります。



聴覚・言語障害教育コース

ろう・難聴などの聴覚障害、吃音・構音障害・言語発達遅滞などの障害、さらには障害が重度かつ重複している人の言語やコミュニケーションの問題について、深く学び、研究していくことができます。さらに、教育実践活動に参加して、教育的支援の実際を理論的・実践的に捉えたり、聴覚障害のある本学学生への支援ボランティアを経験したりすることで、聴覚障害者への情報保障についても実践的に学ぶことができます。



発達障害教育コース

知的障害・発達障害のほか、これらの障害とも関わりが深い不登校・児童虐待などについても深く学び、研究していくことができます。具体的には、知的障害や発達障害のある子どもたちへの教育的支援の方法やそれを支える教育制度、障害の背景にある心理的・生理的メカニズムや原因疾患、これらに関連する教育的評価の方法などについて、理論的かつ実践的な視点から学ぶことができます。



健康・運動障害教育コース

病気の子どもや運動障害のある子どもたちが体験する困難や教育的ニーズを深く理解した上で、それらに対応するための教育的支援のあり方について実践的に学び、教材・教具や補助具、ICT機器などを用いた具体的な支援や指導の方法を身につけます。こうした、慢性疾患や身体機能に障害のある子どもたちへの教育的支援のほか、関連する領域として学校適応支援についても深く学び、研究していくことができます。



・・・在学生 Voice・・・

入学してすぐ、ノートテイクという情報保障支援のボランティア活動があることを知り、聴覚に障害がある友人・先輩・先生と話すきっかけができました。

また、聴覚支援学校に通う子どもへの学習支援ボランティアでの活動を通して、初めて聴覚に障害がある人のかかわりを持つようになりました。こうした交流を通して、大きな疑問を抱いたり、驚きや感動を体感することで、大学での学びが大きな意味を持っていると感じます。

大学では様々な人との思いがけない出会いがあって、それは自分のフィールドを想像以上に広げ、深い学びに招待してくれます。その学びは、自分のフィールドにとどまらず、やがて新しい視点からの会話を生み、人との繋がりを作り、そこからまた別のフィールドへ踏み込むということもしばしばです。こうした自らの学びと実践とを行き来できるところが、とても楽しいです。



特別支援教育専攻
聴覚・言語障害教育コース/3年
佐藤 歩佳さん
秋田県立秋田南高等学校卒業

学部
カリキュラムの
学びを通して
身につける力

学校教育や教職に関する
専門的知識および技能を
身につけることが
できます。

教育実践を展開する
基礎的な力を
身につけることが
できます。

1 専門基盤科目

専門基盤科目は、すべての学生が、幅広い視野を養い、教員としての基礎的な資質・能力を培うことを目的として、以下の2つのカテゴリーから科目を履修します。

基礎科目

- 日本国憲法
- 情報活用の基礎
- 健康・運動系科目
- 外国語科目
- 外国語コミュニケーション
- 防災教育

教養科目

- ◆知る科目
 - 人権教育
 - 人間と音楽
 - 持続可能な社会
 - 性・文化・ジェンダー など
- ◆磨く科目
 - コミュニケーション論
 - 環境教育
 - 情報メディアの活用
 - 多文化教育入門 など
- ◆育む科目
 - 適応支援論
 - 子ども学
 - 生涯学習論
 - 学校の安全管理と防災教育 など

2 専門教

専門教育科目は、各専攻で卒業要件として設定された教育職員免許状を取得するために必要となる授業科目として、以下の4つのカテゴリーから、それぞれ所定の単位数を履修することにより、教育職員免許状の取得を目指します。

教育の基礎的理解に関する科目

- | | |
|-----------|-----------|
| ○教育の原理 | ○教職入門 |
| ○教育の制度・経営 | ○教育と地域社会 |
| ○発達と学習の心理 | ○特別支援教育理解 |
| ○幼稚園教育課程論 | |

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

- 道徳の理論及び指導
- 総合的な学習の時間の指導法(特別活動を含む。)
- 教育課程と教育方法(情報機器及び教材の活用を含む。)
- 児童・生徒理解(生徒指導論・進路指導論を含む。)
- 幼児理解 ○教育相談(カウンセリングを含む。)

卒業

資格取得

学校図書館 司書教諭

学校図書館法に基づき学校図書館に配置されている専門的職員です。この資格は、当該科目の必要な単位の修得だけでなく、教育職員免許状を取得することが前提です。

生徒指導に向けて協働しつつ、適切に対応する姿勢を身につけることができます。

学校の構成員としての役割を理解し、学校を運営していこうとする態度を身につけることができます。

教員としての倫理観と使命感、幅広い教養と知性を基にした適切な行動を身につけることができます。

学校教育における様々な課題を認識し探究心を持って主体的に学び続けようとする基盤を身につけることができます。

育科目

また、生涯にわたり学び続ける教師としての資質を身につけるために「卒業研究」を必修科目として設定しています。

キャリアステップアップ科目

- 教育体験初年次演習I
- 教育体験初年次演習II(学校インターンシップを含む。)
- 教育実践探究演習 ○3・4年次教育実習
- 教職実践演習

教科及び教科の指導法に関する科目

- 保育内容の指導法 ○各教科の教育法(初等)
- 各教科の教育法(中等) ○幼稚園の領域科目
- 小学校の専門科目 ○中学校の教科科目
- コース専門科目 ○特別支援専門科目

研究

社会教育主事(社会教育士)

社会教育法に基づき都道府県及び市町村教育委員会に置かれる社会教育に関する専門的職員です。この資格は、当該科目の必要な単位の修得だけでなく、1年以上社会教育主事補の実務経験が必要です。また、令和2年4月施行の文部科学省令改正により、社会教育主事の資格取得に必要な単位を満たすことにより、「社会教育士」の称号が取得できるようになりました。

3

専門拡充科目

専門性の更なる高度化、副免許や資格の取得などの科目群「パッケージ」を設定し、将来を見据えた明確な計画のもとで、学生が主体的・自覚的に選択しながら履修します。

特別支援教育に関するパッケージ

初等教育専攻および中等教育専攻の学生が、特別支援学校2種免許状を取得する場合など

小学校1種および2種のパッケージ

中等教育専攻の学生が、小学校1種または2種免許状を取得する場合など

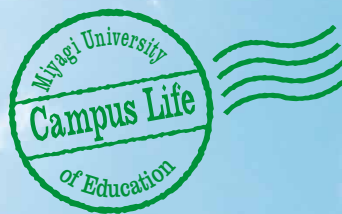
中学校1種および2種のパッケージ

初等教育専攻の学生が、中学校1種または2種免許状を取得する場合など

小型パッケージ

- 学校防災教育**
学校防災教育関係の科目をプラスして取得する場合など
- 情報活用能力教育**
情報活用能力教育関係の科目をプラスして取得する場合など
- 小学校英語**
小学校英語関係の科目をプラスして取得する場合など
- グローバル教育**
グローバル教育関係の科目をプラスして取得する場合など

Campus Life



サークルや様々な活動を通して、楽しく充実したキャンパスライフを送ろう！

サークル活動



鈴木 上総さん

中等教育教員養成課程・保健体育専攻／3年
(宮城県仙台第一高等学校卒業)



男子
サッカー部

私たちは「良い選手、良いチーム、良い指導者」というチーム目標のもと、1部昇格を目指して日々練習しています。あなたも学生生活最後の4年間を最高の仲間とサッカーに打ち込み青春してみませんか？



男子サッカー部



サークル活動



尾崎 颯音さん

初等教育教員養成課程・
体育・健康コース／3年
(宮城県泉高等学校卒業)



男子ソフト
ボール部

私たち男子ソフトボール部はインカレ出場を目標に週2～3回活動を行っています。部員の大多数はソフトボール未経験者ですが協力しあいながら頑張っています。最高の仲間とともにソフトボールを楽しみましょう！



男子ソフトボール部 追いコン集合写真

サークル活動



熱海 涼華さん

中等教育教員養成課程・美術教育専攻／3年
(宮城県宮城野高等学校卒業)



自然フィールド
ワーク研究会
YAMOI

私たちは川の調査で外来種に関して調べたり、環境についてのイベントや、ヤギとのふれあい体験やワークショップを企画・運営したりしています。また、環境フォーラムに参加して生き物について発信しています。このような活動を通して「生き物の大切さ」や「自然の大切さ」を私たち自身で学び、発信し、それらを保全するよう努めています！



自然フィールドワーク研究会YAMOI
鶴巻での川の調査の時の写真です。このようにして外来種の種類や数を調査しています。



サークル活動



菅沼 一路さん

初等教育教員養成課程・理科コース／3年
(福島県立安積高等学校卒業)



アカペラ
サークル奏

私たち宮城教育大学アカペラサークル奏は、アカペラや様々なイベントを通してサークル員同士の交流を大切にしています。学年やコース・専攻の垣根を越えて様々な人と関わる事ができる本当に楽しいサークルです！私たちと一緒に大学生活を楽しみましょう！



アカペラサークル奏



ボランティア活動



澁谷 瑞希さん

特別支援教育教員養成課程・
聴覚・言語障害教育コース/3年
(秋田県立秋田北高等学校卒業)



私たちは講義中に先生や学生の声を聞き取ることが難しい聴覚しょうがい学生のために、講義内の音声を紙に書いたり、PCで入力したりして、音声情報を文字にして伝える情報保障ボランティアをしています。ぜひ一緒に活動しましょう！



ボランティア活動



井林 洸太さん

初等教育教員養成課程・
情報・ものづくりコース/4年
(宮城県佐沼高等学校卒業)



私たちは子どもたちの学校生活が楽しく充実したものになるように活動しています。休み時間や授業時間を一緒に過ごし、子どもたちと信頼関係を築いて子どもたちが困っていることを解決します。

学生委員会活動



大泉 彩耶さん

初等教育教員養成課程・
英語コミュニケーションコース/4年
(宮城県白石高等学校卒業)



私たちは、宮教生のより充実した生活を目指して活動しています。オープンキャンパス、七夕祭りから新生入サポートまで、多様な企画を考え、自分たちの手で1から作り上げることができます。個性豊かな仲間と一緒に、素敵な大学生活を送りましょう！



サークル一覧

スポーツ系

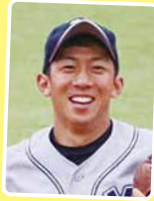
- 合気道部
- 弓道部
- 剣道部
- 男子サッカー部
- 水泳部
- 男子ソフトボール部
- 女子ソフトボール部
- 体操部
- 卓球部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- バドミントン部
- 男子ハンドボール部
- 女子ハンドボール部
- 硬式野球部
- 軟式野球部
- 陸上競技部
- 空手道部
- チアリーダー部
- スキー部
- サッカー同好会
- バスケットボールサークル
- CONNECTION Crew
- Prairie shuttle
- B-all
- フライングディスクサークル

文化系

- 囲碁部
- 演劇部
- 国見セツルメント
- 混声合唱団
- 写真部
- 将棋部
- 天文同好会
- 吹奏楽部
- フォークソング研究会
- マンドリン部
- 民族芸能研究会びっさい
- 美術サークル
- 自然フィールドワーク研究会YAMOI
- ものづくりサークル atelier ABI
- アカペラサークル奏
- 交響楽団
- Pole Pole
- Science Support SPINOZA
- BIBLion
- 漫画イラスト研究会 まーぶる
- STEP
- 授業技術研究会
- 宮城教育大学箏曲部
- 書道サークル
- お笑いサークル「創」
- ことわざサークルPhoenix
- 宮城教育大学キャンパスサークル△

ボランティア系

- 入院児の教育を考える会
- ありんこ
- EST
- 震災伝承・防災研究会<311セミナー>
- 手話サークルHANDS
- 異文化交流部
- ほっぷん
- カンガルー体操クラブ
- STALETE
- MERV(宮城教育復興ボランティア)



高館 諒さん

中等教育教員養成課程
保健体育専攻 / 3年
宮城県泉館山高等学校卒業

- サークル：硬式野球部
- アルバイト：コンビニ店員 / 塾講師
- 取得予定免許：高等学校保健体育1種 / 中学校保健体育1種 / 小学校2種

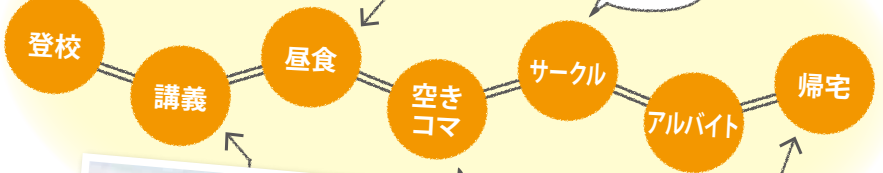
ある日の私

家族と
朝ごはんを食べた後、
原付(40分)で登校します



専攻の
仲間と

技術向上を
目指します。



サッカーの
授業です。



部活の
自主練習

帰宅して
ご飯を食べた後、
課題に
取り組みます



宮教大の魅力

- 少人数だからその縦のつながりがある。
- 多種の教員免許を取得することができる。
- 構内の移動がしやすい。

専攻の魅力

非常につながりの強い専攻だと思えます。保健体育のあらゆることに関して専門的に学ぶことができます。

実家暮らし

- 毎日おいしいご飯を食べることができる。
- 大学までは少しだけ遠い。
- 安心。

休日の過ごし方

- アルバイトをする。
- 部活の全体練習、自主練習。
- 課題に取り組む・遊ぶ。

宮教大では、部活動、サークル等色々なことをしている人が多いのでたくさんの刺激を受けることができます。小規模ですが、そのおかげで他のコース・専攻の人とも仲良くなれます。在学中に自分の目標を見つけ、楽しい大学生活を送りましょう!



一人暮らし



遠藤 綺歩さん

特別支援教育教員養成課程
視覚障害教育コース / 3年
福島県立磐城高等学校卒業

- サークル：男子バスケットボール部マネージャー / 手話サークルHANDS
- アルバイト：飲食店 / 塾講師
- 取得予定免許：小学校1種 / 幼稚園1種 / 特別支援学校1種 (視覚、聴覚、知的、病弱、肢体不自由)

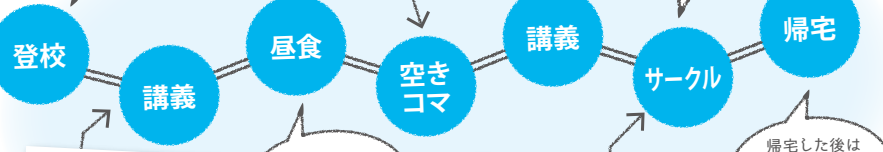
ある日の私

地下鉄
15分

萩朋会館で
課題をやったり、
お話ししたりしてます!
コース全員で
誕生日を祝います♪



週4回活動しています。
仲も良く、
行事もたくさんあって
楽しいです



生活の授業で
干し柿を作りました

同じコースで
一緒に食べます



帰宅した後は
レポートや課題に
取り組みます!

宮教大の魅力

- 同じ目標を持つ人々と教員という仕事について深く考えられる。
- 取れる免許の幅が広くいろいろなのが学べる。

専攻の魅力

- 特別支援教育や障害について深く学ぶことができ、教育について考え方を広げることができる。
- 少人数のため仲が良く、助け合いができる。

一人暮らし

- 自分の生活リズムで自由に生活することができる。
- 自己管理は必要だが生活力がつく。

休日の過ごし方

- 部活やアルバイト
- ゆっくり寝る
- 課題をやる
- 地元へ帰省

宮教大は小規模ですが、他コースの人とも関わることができて交友関係も広がります。また、同じコースの友人と切磋琢磨しながら充実した学生生活を送ることもできます。勉強だけでなく部活やアルバイトもできるため、いろいろな経験をしながら自分を成長させることができる場所です!





八木澤 優月さん

初等教育教員養成課程
理数・生活系
情報・ものづくりコース / 3年
栃木県矢板中央高等学校卒業

- サークル：ソフトテニス部
- アルバイト：飲食店
- 取得予定免許：小学校1種 / 中学校技術1種 / 中学校数学1種

ある日の私



宮教大の魅力

- 小規模なため、自分とは違うコース・専攻の人とも交流が持てる。
- 様々な科目の免許を取得することができる。

専攻の魅力

- プログラミングや情報機器に関する勉強ができる。
- 技術科合宿などのイベントが多い。

寮生活

- いつでも周りに友達がいる、寂しくない。
- 他コースの人や先輩と仲良くなれる。

休日の過ごし方

- 部活動に打ち込む。
- アルバイトをする。
- レポートをする。

宮教大

では、学校教育や自分の専攻について深く学ぶことができます! 大学としては小規模ですが、そのおかげでほかの専攻の人や先輩と関わることができます! また、サークル活動も盛んで、学ぶこともたくさんあります。とても楽しい大学です。



宗像 笑さん

初等教育教員養成課程
言語・社会系国語コース / 4年
福島県立
安積黎明高等学校卒業

- サークル：自然フィールドワーク研究会 YAMOI
- アルバイト：飲食店
- 取得予定免許：小学校1種 / 中学校国語1種 / 学校図書館司書教諭

ある日の私



宮教大の魅力

- 小規模なため、同級生や先輩後輩、教授との距離が近く、アットホームな雰囲気である。
- 様々な免許を取得することができる。

専攻の魅力

- 小学校の先生になる上で必要な知識や経験ができる!
- 国語について、言語、文学など様々な観点から学ぶことができる!

寮生活

- 他専攻の人や先輩・後輩など、交友関係が広がる!
- 普段の課題はもちろん、実習や教授で助け合える!

休日の過ごし方

- 課題をする
- アルバイトに行く
- 友達と遊ぶ!
- 家でゆったりする

宮教大

では、同じコースの仲間とはもちろん、サークルや部活動、授業で様々な人と交友を深めることができます! 教師を目指す人はもちろんですが、そうでない人も自分の将来のためになることを学び、経験できる場所だと私は思います!



これからの時代を生きていくみなさんには、グローバルな視点が不可欠です。在学している留学生と積極的に交流したり、オンライン留学をするなど、コロナ禍でもできる国際交流を通して、多様なものの見方や考え方を身につけていきましょう。

国際交流協定校




- ① **ダーラナ大学**  スウェーデン
Sweden
- ② **ペルージャ外国人大学**  イタリア
Italy
- ③ **東北師範大学**  中国
China
- ④ **大邱教育大**  大韓民国
Korea
- ⑤ **南ソウル大**  大韓民国
Korea
- ⑥ **中華大**  台湾
Taiwan
- ⑦ **国立高雄大**  台湾
Taiwan
- ⑧ **ハワイ大マノア校**  アメリカ
America
- ⑨ **シーキューニバーシティ**  オーストラリア
Australia
- ⑩ **デラウェア州立大**  アメリカ
America

海外からの交換留学



写真前列中央:梁さん


 **中国(東北師範大)** 交換留学生 **梁荏苒さん**

留学生活を始める前は不安でした。でも宮教大に来てみると、先生方やほかの留学生、日本人の学生はみんな優しく親切でした。また、チューターやホストファミリーもいて、いろいろ助けられました。一緒にカフェに行ったり、遊びに行ったりするのは楽しいです。留学生の授業では、他の国のことや文化を知ることができました。皆さんと仲良くなれて、本当にこのクラスが大好きです！また、国際交流のために小学校にも行きました。中国のことを日本の子どもたちに教えることができうれしかったです。特別支援学校にも行きました。とても貴重な経験だと思います。そして、仙台はとても素敵な町だと思います。緑が多く、心を落ち着かせる力があります。住みやすい町です。本当に宮教大に来てよかったと思います。いろいろな日本文化に触れるだけではなく、日本の教育を見て、体験して、自分も「教育」についていろいろ考えることができました。

協定校への派遣留学



写真中央:小田島さん

 **オーストラリア(シーキューニバーシティ)**


初等教育教員養成課程 英語コミュニケーションコース4年
小田島 崇さん (盛岡中央高等学校卒業)

新型コロナウイルスの影響で今までと大きく変わった留学生活でした。外出を控えたり、オンライン授業を受けたり、初めてのこと、慣れないことばかりで、不安や緊張の毎日でしたが、ホームステイ先で出会った新たな友人と毎週海へ遊びに行ったり、授業でも面白いクラスメイトや先生たちに囲まれて勉強したり、楽しい時間を過ごせました。留学と聞くと、知らない人たちに囲まれて、英語をずっとやらなければいけないといったイメージもあるかもしれませんが、でも、自分の英語が通じると、たくさんの新しい友人と遊びに行ったり、日本ではできない多くのことを経験することができます。また、留学生活の中で、今まで気づかなかった日本のよさや世界の文化、自分自身など、多くのことに気づくこともできます。短期留学でもいいので留学を一度体験してみることを強くお勧めします。

協定校への派遣留学



写真右:島津さん

 **スウェーデン(ダーラナ大)**

初等教育教員養成課程 英語コミュニケーションコース4年
島津 智佳さん (仙台第二高等学校卒業)

私は英語をもっと話せるようになりたいという思いと、外国に対する漠然とした憧れから、ずっと留学したいと考えていました。最終的にスウェーデンを選んだ理由は、ユニークな福祉・教育政策のもとにある人々の考え方、デザインや自然の豊かさなどに惹かれ、もっと影響を受けたいと思ったこと、せっかく1年間過ごすならここがいいと思う気持ちが強かったからです。宮教では初等英語教育が専攻ですが、ダーラナ大学では、面白そうだなと思う授業を幅広い選択肢の中から選ぶことができました。休日に様々な国の留学生たちとロードトリップやアウトドアを楽しんだ時間、壮大な自然の景色は忘れられません。宮教に留学していた留学生とも再会できる等、交換留学ならではの交流もありました。スウェーデンという土地で、様々な葛藤もありましたが、授業や友達と生活の中で最も影響を受けたのは、人生のあらゆる場面における選択に対して主体的になることの大切さです。社会人になる前にそのような価値観の変化が得られたこの1年は、私の人生においてとても意味のある時間になったと思っています。

Message 01

教諭（仙台市）

佐藤 幸之輔さん

2021年3月 初等教育教員養成課程
社会コース卒業



「人が成長すること」に魅力を感じて教育の分野に興味を持ち、宮城教育大学に入学した私は、在学した4年間で学びの楽しさを知ることができたと感じています。その理由は、宮城教育大学の魅力と関係している点があるため、2点ほど紹介させていただきます。

1点目は、様々なコース・専攻の学生と、授業や課外活動などを通して関わる機会が多いことです。その関わりを通して、自分にはない物事の見方や考え方を知ることができ、自然と自分の興味や関心の幅が広がっていました。

2点目は、教育実習やボランティア活動が充実している点です。教育実習や震災復興ボランティアなどでは、体験教育現場の子どもたちが目を輝かせて学び、成長していく姿を目の当たりにしました。そこで、改めて人が成長するという喜びや、失敗しても前向きに挑戦することの素晴らしさを感じることができました。

最後に、皆さんにお伝えしたいことがあります。学生時代での“多様な人との出会い”は必ず自分の大きな財産になると思います。大学で出会う友人や先生方はもちろんのこと、実習先で出会う子供たちや、アルバイトや旅行先で出会う大人など、出会いはたくさんあります。これから宮城生になる皆さんは是非、在学中に出会う子供たちと同じように、興味のあることには積極的に挑戦し、困った時は仲間や身近にいる大人に相談してみてください。宮城教育大学の学生や先生方はきっと力になってくれます！

Message 02

教諭（青森県）

菊地 宏仁さん

2020年3月 中等教育教員養成課程
英語教育専攻卒業



私は、中学生のときに会った英語の先生のようにになりたいと思い、教員になるために宮城教育大学に入学しました。宮城教育大学の魅力は、自然が豊かで、人が温かいところです。当時、私は青森から来て、一人暮らしをしていました。頼れる友達も親もおらず、不安でした。しかし、地下鉄に乗り、大学に行けば、目の前に広がる大自然。季節が変わると、色を変える自然の様子にいつも癒されていました。ときどき草木の陰から顔をのぞかせる動物たちとの出会いも良い思い出です。そして、宮城教育大学の人は温かい人ばかりでした。一緒に学んだコース・専攻の仲間、切磋琢磨しあったサークルの仲間、講義やゼミなどでお世話になった教授たち、教員採用試験で大変お世話になったキャリアサポートセンターの先生方などたくさんの人に出会い、支えられた4年間の大学生活でした。また、ボランティアや海外派遣プロジェクトなどにも挑戦し、自分を高めることができました。卒業した今でも思うのは、「宮城教育大学で良かった」ということです。私は今、中学校教員として働いていますが、宮城教育大学で学んだこと・体験したことが様々な場面で生きています。「学び続ける教員」を目指すべく、日々奮闘中です。ぜひ宮城教育大学に入学し、自分の夢を追い求め、実現させてください。応援しています！！

Message 03

教諭（白石市）

齋藤 彩里さん

2019年3月 初等教育教員養成課程
子ども文化コース卒業



小学生の頃から抱えてきた「小学校の先生になりたい」という夢を、私は宮城教育大学で叶えることができました。コース・専攻の友人やサークルの仲間、教授、実習先やボランティア先の子供たちや先生方など、大学生活の中での人との出会いが、夢の実現につながったと感じています。教師として働き始めてまだ一年ほどですが、これほど人と深くかかわる職業は他にないと思うほど、毎日たくさんの人に囲まれて過ごしています。嬉しいことや悔しいこと、心動かされる出来事に日々遭遇することができるのも教師の魅力です。そしてそれは、人との関わりが強いからこそ生まれるものです。大学時代に多くの人と関わることで、学習内容にプラスした学びが得られると思います。多くの人のつながりの中で、自分を見つめ、高めていってください。応援しています！！

Message 04

教諭（茨城県）

吽野 麻弥さん

2018年3月 特別支援教育教員養成課程
健康・運動障害教育コース卒業



「頑張ることができる」これが宮城教育大学の魅力です。同じ夢をもつ仲間がいること、専門性の高い授業を受けられること、学生一人ひとりの進路に沿ったサポートを受けられることなど、頑張ることができる環境が整っていたからこそ、私は教員採用試験に合格し、夢を実現することができたと思っています。

その中でも、キャリアサポートセンターの存在はとても有り難いものでした。キャリアサポートセンターでは、過去の採用試験の情報提供、採用試験対策の講座、二次試験対策など、充実したサポートを受けることができます。また、学生一人ひとりの話を親身に聞いてくださり、一緒に悩み自分のことのように熱心に考えてくださる先生方がいます。その先生方のサポートがあったからこそ、私は採用試験を乗り切ることができたと思っています。

幼い頃から、教師になることが私の夢でした。その夢を実現させた今、子どもの成長を近くで感じ一緒に喜ぶことができ、とても楽しく充実した毎日を過ごしています。ぜひ宮城教育大学に入学し、夢を実現させてください。応援しています。

令和3年度 入学者選抜実施結果

課程	系・専攻・型・コース	前期日程						後期日程						学校推薦型選抜						区分																								
		募集人員	志願者	志願倍率	受験者	配属予定数	合格者	入学者	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	配属予定数	合格者	入学者	募集人員	志願者	志願倍率	受験者		配属予定数	合格者	入学者																					
初等教育教員養成課程	発達・教育系	幼児教育コース	28	37	1.3	36	5	6	6	10	62	6.2	17	2	2	2	12	34	2.8	34	2	2	2	学校推薦型選抜①																				
		子ども文化コース					5	5	5					2	3	3					2	2	2																					
		教育学コース					9	9	9					3	3	3					4	5	5																					
		教育心理学コース					9	9	9					3	3	3					4	3	3																					
	言語・社会系	国語コース	28	46	1.6	44	8	9	8	9	62	6.9	21	3	3	3	12	32	2.7	32	4	4	4																					
		社会コース					13	13	13					4	4	3					5	4	4																					
		英語コミュニケーションコース					7	8	7					2	3	3					3	5	5																					
	理数生活系	数学コース	35	76	2.2	74	12	14	14	13	118	9.1	40	4	5	5	14	29	2.1	29	4	4	4																					
		理科コース					12	12	12					4	5	4					4	5	5																					
		情報・ものづくりコース					6	6	6					3	3	3					4	4	4																					
		家庭科コース					5	5	5					2	2	0					2	1	1																					
	芸術・体育系	音楽コース	4	6	1.5	6	4	5	5	2	20	10.0	7	2	2	2	3	10	3.3	10	3	3	3																					
		美術コース	4	10	2.5	10	4	6	5	2	14	7.0	3	2	3	3	3	0	0.0	0	3	0	0																					
		体育・健康コース	5	20	4.0	19	5	7	7	2	28	14.0	8	2	2	1	2	10	5.0	10	2	2	2																					
小計		104	195	1.9	189	104	114	111	38	304	8.0	96	38	43	38	46	115	2.5	115	46	44	44																						
中等教育教員養成課程	国語教育専攻	7	12	1.7	12	7	8	8	3	13	4.3	6	3	3	2	学校推薦型選抜②																												
	社会科教育専攻	7	17	2.4	16	7	8	8	3	20	6.7	9	3	3	3																													
	数学教育専攻	14	27	1.9	26	14	15	15	6	24	4.0	9	6	6	6																													
	理科教育専攻	14	18	1.3	18	14	15	15	6	26	4.3	10	6	6	6																													
	音楽教育専攻	8	13	1.6	13	8	10	10	学校推薦型選抜①																																			
	美術教育専攻	5	5	1.0	5	5	4	4							3							5	1.7	5	3	3																		
	保健体育専攻	8	17	2.1	17	8	9	9							学校推薦型選抜①																													
	技術教育専攻	8	12	1.5	12	8	9	9														学校推薦型選抜①																						
	家庭科教育専攻	5	2	0.4	2	5	2	2																				学校推薦型選抜①																
	英語教育専攻	7	17	2.4	17	7	8	8																										3	19	6.3	19	3	3					
小計	83	140	1.7	138	83	88	88	18													83													4.6	34	18	18	17	6	24	4.0	24	6	6
特別支援教育教員養成課程	Ⅰ型(前期のみ)	視覚障害教育コース	19	65	3.4	63	5	5													5													学校推薦型選抜①										
		聴覚・言語障害教育コース					5	5													5																							
		発達障害教育コース					5	9													9																							
		健康・運動障害教育コース					4	4	4																																			
	Ⅱ型(前期のみ)	視覚障害教育コース	19	32	1.7	30	5	5	5																																			
		聴覚・言語障害教育コース					5	5	4																																			
		発達障害教育コース					5	7	7																																			
		健康・運動障害教育コース					4	4	4																																			
	小計		38	97	2.6	93	38	44	43	12	36	3.0	36	12	12	12																												
	合計		225	432	1.9	420	225	246	242	56	387	6.9	130	56	61	55	64	175	2.7	175	58	62	62																					

□入学者の地域別人数

出身地	人数	出身地	人数
北海道	2	四国	0
東北	326	九州・沖縄	0
関東	22	外国	0
中部	9	高卒程度認定	0
近畿	0	合計	359
中国	0		

□東北の県別分類

出身地	人数
宮城県	196
福島県	34
青森県	30
岩手県	18
秋田県	24
山形県	24
合計	326

入試に関する問い合わせ先

宮城教育大学入試課入試実施係

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地

tel: 022-214-3334

https://www.miyakyo-u.ac.jp

e-mail: w3-exam@adm.miyakyo-u.ac.jp



テレメールでも資料請求を付けております >>> <http://telemail.jp>

➔ 納入経費

大学納付金

入学料 282,000円
授業料 535,800円(年額)

在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。なお、上記納付金額は予定額です。

その他の経費

学生教育研究災害傷害保険保険料
3,300円(保険期間4年)
学研災付帯賠償責任保険料
1,360円(保険期間4年)

➔ 学費の免除

選考により、次の制度の適用を受けることができます。

1 入学料の全額または一部が免除される制度、徴収が猶予される制度

2 授業料の全額または一部が免除される制度、月割分納及び徴収が猶予される制度

- 令和2年4月から高等教育段階の修学支援新制度が始まりました。新制度により、下記日本学生支援機構給付奨学生となる学生は、支援区分に応じて入学料及び授業料が減免になります。
- また、令和2年度以降に入学した学部学生で、上記新制度の対象外とされ、教員になろうとする意志が強く、成績が特に優秀であり、経済的困窮度が高い学生に対して、本学独自の授業料の一部免除も実施します。
- その他、東日本大震災・平成30年7月豪雨・北海道胆振東部地震・台風19号等によって家計が急変し、経済的に修学が困難になった学生に対しても、被災状況に応じて様々な支援を行っています。

➔ 奨学制度

- 日本学生支援機構、地方公共団体、その他の奨学財団からの各種奨学制度があります。
- 日本学生支援機構の奨学金は、優れた学生であって経済的理由により修学に困難がある者に対して貸与または給付されます。
- 日本学生支援機構の奨学金には、無利子の「第一種奨学金」と利子付き(年3%以内)の「第二種奨学金」、返還義務のない「給付奨学金」の3種類があります。
- 「第一種奨学金」及び「第二種奨学金」は貸与が終了した月の翌月から数えて7か月目から、最長20年以内に貸与を受けた奨学金を月賦、月賦半年腑併用等により返還することとなります。

■ 奨学金の種類及び貸与・給付月額

(令和3年度)

奨学金の種類	貸与・給付月額		備考
	自宅通学	自宅外通学	
第一種奨学金	2万円、3万円、4万5千円 ^{※1} から選択	2万円、3万円、4万円、5万1千円 ^{※1} から選択	無利子
第二種奨学金	2万円から12万円のうちから1万円単位で選択		有利子
入学時特別増額貸与奨学金(一時金)	10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択		有利子
給付奨学金	29,200円、19,500円9,800円のいずれか ^{※2}	66,700円、44,500円22,300円のいずれか ^{※2}	

※1 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の方は、最高月額以外の月額からの選択となります。

※2 世帯の所得金額に基づき、給付額が異なります。

➔ 学生寮

大学構内にある男子寮には120室、仙台市内の水の森にある女子寮には68室が用意されています。ベッド、机、椅子、本棚、ロッカーなどが備え付けられています。経費は、寄宿料と寮費を合わせて、1か月約10,000円です(改訂される場合があります)。

キャリア形成支援・就職支援



入学時から卒業まで、
一人一人の将来像の確立と就職を
支援します。

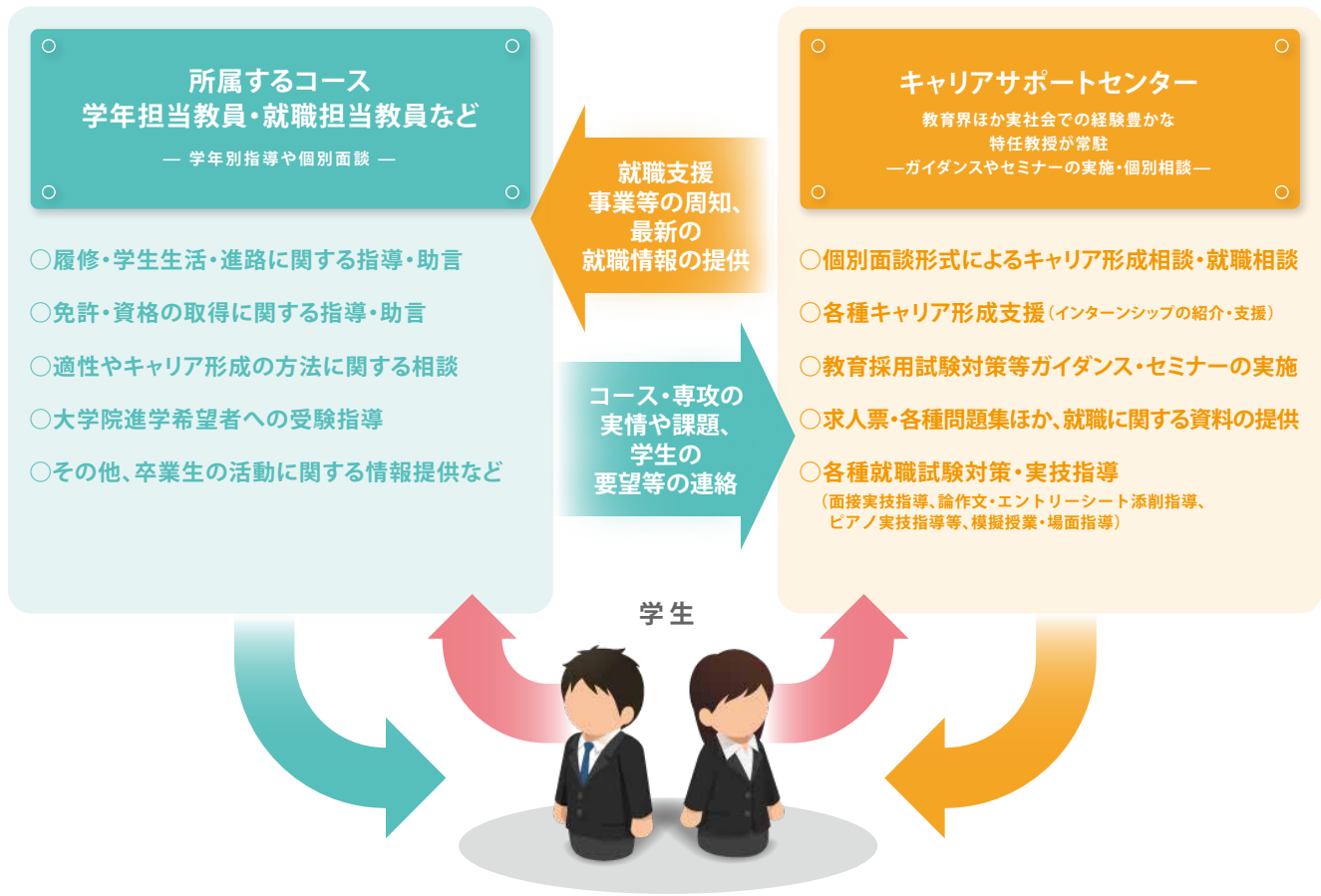
教員養成大学である本学では、教員を目指す学生への就職支援が充実しているのはもちろんですが、公務員や企業への就職を望む学生や、進学を考える学生の思いも大切に、適切な支援を行うよう努めています。

学生の皆さん一人一人の適性や希望に応じたキャリア形成を入学時から支援するために、また希望する就職の実現を確実に支援するために、本学では、学生の所属するコース・専攻の教員とキャリアサポートセンターが次のような形で連携しています。

staff

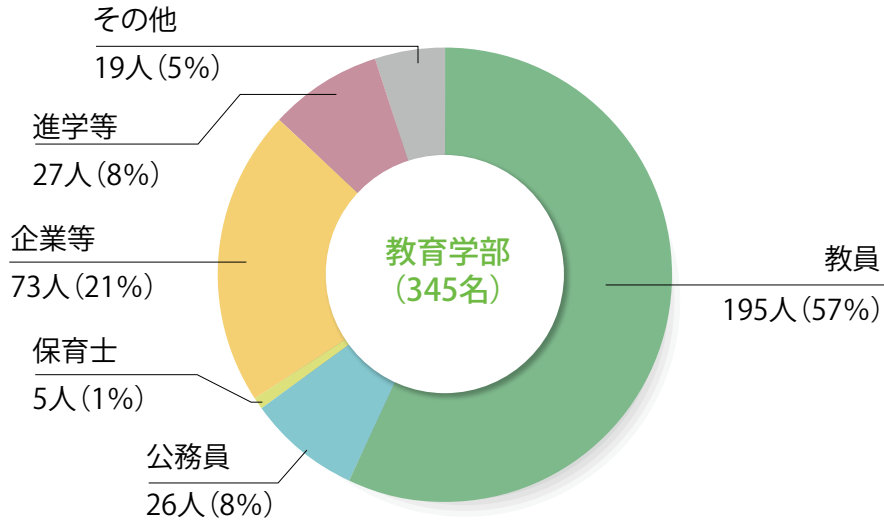


- 桂島 晃(元 宮城県中学校長)
- 吉田 秀夫(元 仙台市小学校長)
- 岩間 孝一(元 宮城県中学校長)
- 鈴木 芳夫(元 仙台市中学校長)
- 茂木 好光(元 宮城県高等学校長)

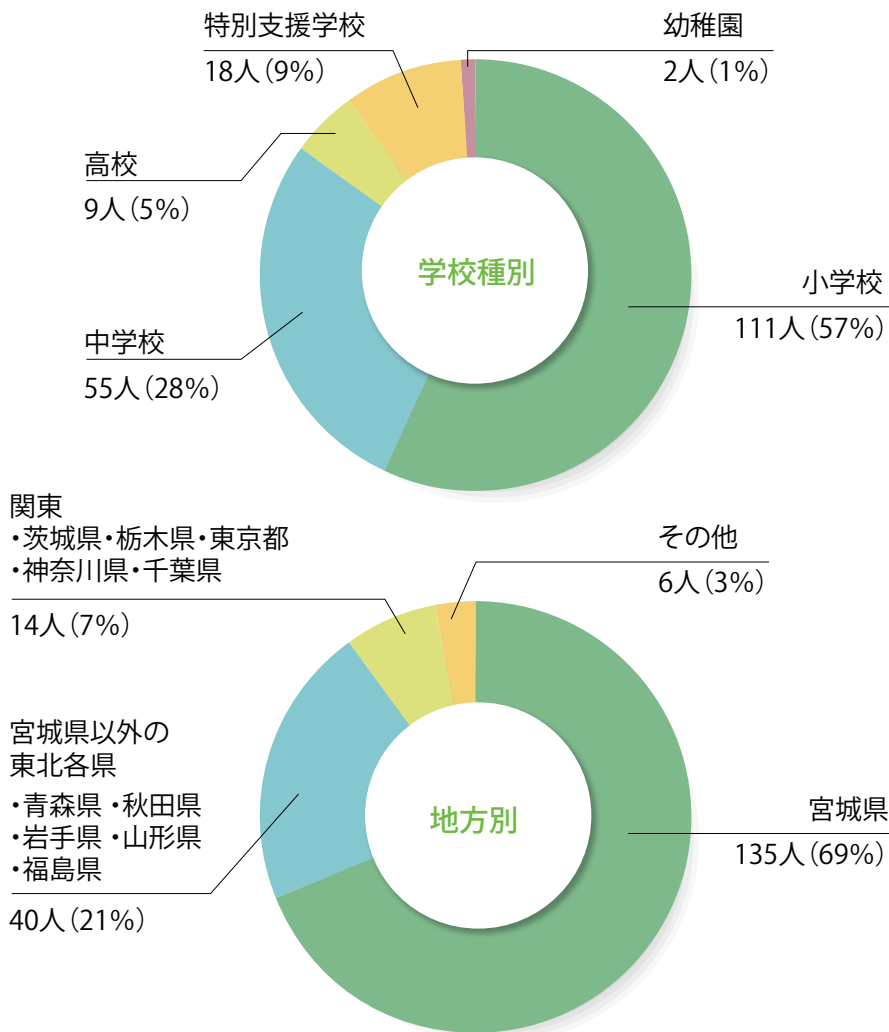


➡ 令和2年度卒業生の就職状況 (R3.5.1現在)

令和2年度卒業生345人の就職状況は、下図のとおりです。



➡ 教員への就職状況 (学部卒業生のうち、教員になった195人の内訳)



宮城教育大学教職大学院

プラス2年の学修で更なる高みへ

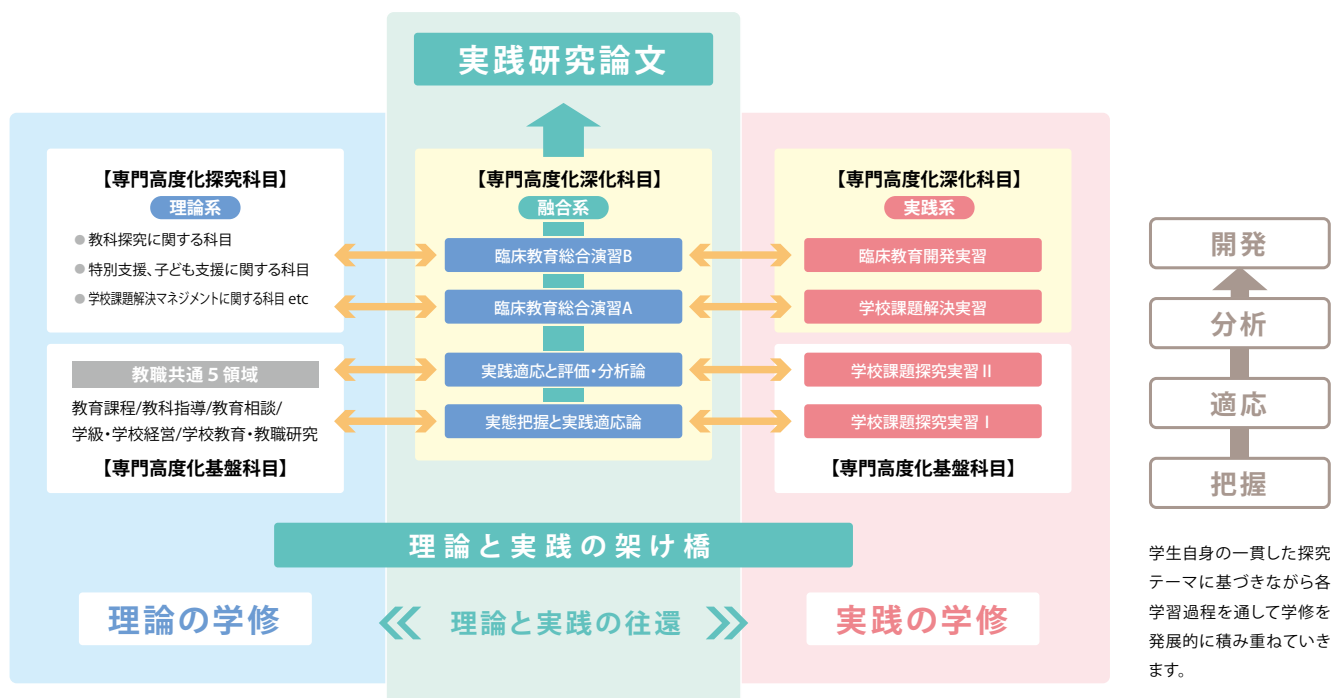
令和3年度より、宮城教育大学大学院教育学研究科は、これまでの修士課程（募集停止）における高度専門職業人としての教員養成機能を専門職学位課程（教職大学院）に一本化し、教職大学院における教科領域の教育に関する学修を拡充して「理論と実践の往還」を真に実質化して、高度専門職業人としての教師を育成するための改組を行いました。

ストレートマスター学生（学部卒業生）だけでなく、現職教員学生が共に切磋琢磨しながら、更に自身を磨き、現在の学校現場に求められる資質・能力をより高める理想的な環境です。

高度専門職業人としての教師の専門性の深化（高度化）の実現

- 院生それぞれが、一貫した探究テーマを設定
- 「理論と実践の往還」を基本とする「把握」、「適応」、「分析」、「開発」の段階的学修

◎ 教育課程イメージ図



より高度な専門性と教育の発展に貢献できる人材を育む

魅力溢れる多彩なプログラム

教科探究プログラム

各教科の背景となる学問知識を踏まえて「教科内容学」の研究方法を習得し、高度な教材研究力と教材開発力を身につけるとともに、子どもの認識や発達の実態に即して、授業を不断に改善していくことのできる教科指導力を高めることを目的とします。

特別支援・子ども支援プログラム

変化が激しい社会で学習や発達に困難を抱える子どもに対応するために、特別な教育ニーズのある子どものケーススタディによる発達・学習支援法の開発を行う力や、ICTを駆使した教育を開発しながら子どもを支援していく力を身につけるために、子ども理解・支援に関する実践的な資質能力を養うことを目的とします。

学校課題解決マネジメントプログラム

学校という組織をマネジメントしていく「学校を支える力」として、地域の教育ニーズを踏まえつつ学校が直面している課題を発見し、教職員間で共有し、協働して解決できるマネジメント力を身につけるため、学校や地域の抱える教育課題について具体的に探究していきます。

※専門高度化探究科目において、多様な選択科目の中から各履修プログラムの特色に応じた授業科目を選択

主体的・対話的で 深い学びを促進する学習環境

学生と教員を結びつける共用スペースや、アイデアの共有・議論の可能性が広がる壁面ホワイトボード。「教えることによって学ぶ」ティーチングアシスタント機能ブースを設置。

壁面ホワイトボード



共用スペース



ティーチングアシスタントブース



※令和3年度「高度・先進教員養成研究棟」(現：総合研究棟(大学院)5・6号館)改修工事完了予定。
※写真はイメージです。

→ 在学院生からのメッセージ



教職大学院の 魅力

教職大学院2年(ストレートマスター学生)

宗片 優一 さん

私は宮城教育大学に入学し、学部3年次の教育実習とボランティアを通して教員となる決意を新たにしました。しかし、現場に出ると同時に教科指導のみならず、教育相談や学級経営をはじめとする様々な資質・能力が求められることも実感しました。そこで、教職大学院における高度な講義で知見を広げるとともに、魅力ある実習を通して実践力を高めたいと考え、入学を志望しました。

教職大学院の魅力は、大きく二点あります。

一つ目は、理論と実践の往還ができる点です。「理論と実践の往還」がテーマとして掲げられた教職大学院では、高度な講義とそれを実践する数々の実習の機会が用意されています。専門高度化基盤科目では、現場で求められる5領域の理論を複数の担当教員から深く学ぶことができます。そして、附属学校園や実習拠点校における実践では、自分の研究テーマに関する授業実践、研究授業の参観、学級経営の見学等で教育現場を肌で感じることができます。高度な講義、数々の実践があるのが教職大学院のカリキュラムの魅力です。

二つ目は、仲間です。教職大学院には様々な大学からの進学者がいるため、校種・専攻を越えた仲間とともに学び合うことができます。さらに、学部卒のストレートマスターだけでなく、現場から来られた現職教員も同期となります。同じ講義・同じゼミで学びあったり、自主的に現場の貴重な話をお聞きしたりすることを通して教員への志を新たにすることもできます。教員から学生の一方だけでなく、学生と学生で双方向に学び合えるのが教職大学院の環境の魅力です。

ぜひ、みなさんと学び合えることを楽しみにしています。

→ 修了生からのメッセージ



縁ありて

令和元年度修了生(ストレートマスター学生)
仙台市立中田小学校 教諭

大友 香奈 さん

私は学部時代に特別支援教育のゼミに所属し、多様な教育的ニーズのある子供たちに対する支援等について考えてきました。小学校の教員を目指す上で、通常学級において教師が持つべき視点は個と集団の双方であり、全ての児童にとって効果的な教育を提供するために自分ができるところを研究してみたいと思い、教職大学院への進学を決めました。

入学したばかりの頃と現在を比べると、以前よりも教育に対する考えが深まり、「本質」に向き合うことができるようになってきたと感じます。教職大学院では、教授陣や現職の先生方、ストレートマスターと校種も経験年数も異なる方々と一緒に講義を受けたり、演習をしたりします。そういった環境で過ごすうちに、自然と多様な視点で物事を観ることを意識するようになりました。また、「理論と実践の往還」を実現するにあたって、周りの先生方にアドバイスを頂きながら授業づくりに取り組めたり、実習の機会が多く保障されていたりすることも教職大学院の魅力だと思います。

この2年間の学びを目の前の子供たちに還元できるよう、常に学び続ける教師でありたいです。みなさんもきっと教職大学院で有意義な時間を過ごせると思います。

キャンパスマップ Campus Map

青葉山地区 Aobayama Area



01 1号館

02 2号館 (講義棟)

(入試課、教務課、学生課、共創支援課、研究・国際交流支援室、アドミッションオフィス)



●キャリアサポートセンター(1F)

03 3号館

●しょうがい学生支援室(3F)

04 4号館

05 5号館

06 6号館

07 7号館

08 8号館

09 9号館

10 10号館

●学生相談室(1F)



11 音楽棟



12 美術棟





AED (自動体外式除細動器)
設置場所

17 講堂



座席数は604。大学主催の行事ばかりでなく、授業やサークルの発表会、講演会などにも使われています。

18 萩朋会館



大集会室、集会室、国際・地域交流室、交流・談話スペース、大学情報プラザ、同窓会室、食堂、売店があります。

16 附属図書館



附属図書館は学習、教育、研究を支えるため、大学の中枢として機能しています。蔵書数は約38万冊に上り、ユニークなものとしては1万4千冊の児童図書や、江戸期から現在までの5万冊の教科書、指導書を所蔵しています。開館時間は午前9時から午後10時まで(休業期間中を除く)。土日午前10時から午後5時まで利用できます。

13 理科学学生実験棟



14 技術棟

15 管理棟

キャンパスマップ Campus Map



19 青葉セミナーハウス



大学構内にあり、サークル、クラス、ゼミなどの活動に利用されています。

20 青葉山体験学習室



青葉の森に通じる遊歩道の入口に位置する教育・研究施設です。隣接する青葉山での体験学習や、キャンパスミュージアム構想に基づく教育実践研究の拠点などとして、様々な活用されています。

学生相談室 (10 10号館1F)



学生相談室は、大学生活の中の様々な問題・悩み・心配事について相談に乗り、解決する手助けをしています。些細な心配事から、学業・人間関係・進路・心理的・精神的・健康問題・ジェンダーやセクシュアリティのことなど、相談員が幅広く学生の皆さんの訴えに耳を傾け、一緒に解決を目指します。また、相談を更に深めることを希望した場合の体制も整っています。

しょうがい学生支援室 (03 3号館3F)



専任の職員が常駐し、しょうがいのある学生の修学のために必要なサポートを行っています。サポートの多くは学内のボランティア学生によって行われ、しょうがいの有無を問わず活動の中でお互いの役割を確認し合いながら取り組んでいます。ここでの活動が、卒業後社会に出たときの大きな助けになっています。「多目的ルーム」も併設し、支援室利用学生の休憩室としての利用の他、活動の打合せや交流の場として活用しています。

スポーツ施設

陸上競技場(400m)を始め、体育館、武道場、ダンス室、野球場、テニスコート、弓道場、水泳プール(50m)、表現活動実習棟などが大学構内にあります。

21 陸上競技場

25 表現活動実習棟

22 野球場

26 弓道場

23 体育館

27 テニスコート

24 武道場

28 プール





青葉山地区

Aobayama Area

キャンパスマップ

教育研究施設

29 保健管理センター



保健管理センターは、学生の皆さんの心身の健康を、広い視野から総合的に観察し、増進させ、皆さんが健全な大学生活を送れるよう、健康相談の窓口となっています。専門の医師や看護師が、合理的な指導・助言を行うとともに、けがや病気の応急処置にも応じています。

30 情報活用能力育成機構



機構は、学校における子どもの情報活用能力の育成に係る教育研究や本学の情報化に係る取組を推進することにより、本学の学生、教員及び地域の学校における情報活用能力の向上に寄与することを目的としています。

31 ほっと広場(災害避難場所)



キャリアサポートセンター(02 2号館1F)



キャリアサポートセンターにはキャリア支援部門とボランティア活動支援部門があります。キャリア支援部門では、教員採用試験対策講座のほか、日常的にも個別の進路相談や面接指導を行っています。また、ボランティア活動支援部門は、ボランティア、インターンシップに関する情報提供、連絡調整を行い、学生の自主活動を支援しています。

32 防災教育研修機構 「311いのちを守る教育研修機構」



東日本大震災被災地における経験や教訓を活かし、教員を志す次世代の若者に震災を伝承するとともに、現職教員に対する研修を通じて「いのちを守り」「ともに生き抜く」防災教育を推進するとともに、その研究成果を日本全国および諸外国に発信します。

33 学生寮



大学構内にある男子寮には120室、仙台市内の水の森にある女子寮には68室が用意されています。ベッド、机、椅子、本棚、ロッカーなどが備え付けられています。

34 附属特別支援学校



上杉地区

Kamisugi Area

附属
幼稚園



附属
小学校



附属
中学校





大学・附属学校までの交通機関

■ 宮城教育大学まで(青葉山地区)

- ◀ 地下鉄東西線 ▶ ● 「仙台」駅から「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車 (乗車時間約9分)
「青葉山」駅「北1」出口から大学正門まで徒歩約7分
- ◀ 市営バス ▶ ● 地下鉄東西線「青葉山」駅から「宮教大・青葉台」行き乗車、「宮教大前」下車(乗車時間約2分)

■ 附属学校まで(上杉地区)

- 仙台駅前、仙台ロフト前①⑧⑨番乗り場から市営バス「旭ヶ丘駅」「鶴ヶ谷七丁目」「東仙台営業所」行き乗車、「附属小学校前」下車(所要時間約20分)
- JR仙山線「東照宮」「北仙台」駅から徒歩約10分
- 市営地下鉄南北線「北四番丁」「北仙台」駅から徒歩約10分

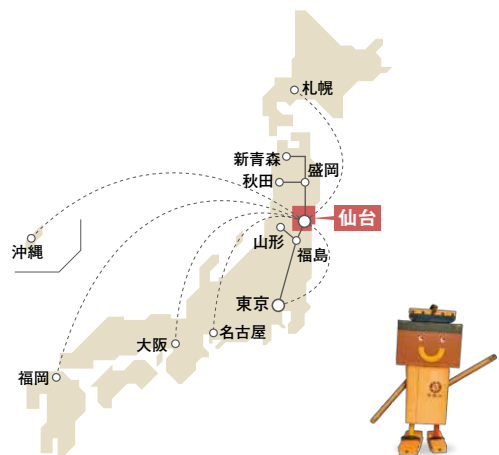
仙台までの交通機関

■ 東北新幹線

東京駅	← 1時間35分 (はやぶさ) →	仙台駅
新青森駅	← 1時間32分 (はやぶさ) →	仙台駅

■ 空路(仙台空港)

新千歳空港(札幌)	← 1時間05分 →	仙台空港
中部国際空港(名古屋)	← 1時間05分 →	仙台空港
大阪国際(伊丹)空港	← 1時間15分 →	仙台空港
福岡空港	← 1時間45分 →	仙台空港
仙台駅	← 仙台空港アクセス鉄道 17分(快速) →	仙台空港



国立大学法人
宮城教育大学

URL <https://www.miyakyo-u.ac.jp/>

大学紹介の映像を大学ホームページより御覧いただけます。
[トップページ ▶ 宮城教育大学MUE channel]



このパンフレットは環境に配慮した「水溶性印刷」により印刷しております。

